

工事施工中の把握〔(別紙 - 3の1)P6/6に関する〕

監理技術者等常駐の把握〔1(回/月)程度〕

施工体系図〔1(回/月)程度〕

施工体制の把握〔工事中1回以上〕

把握日	把握欄			所見
年 月 日 確認者()				
年 月 日 確認者()				
年 月 日 確認者()				
年 月 日 確認者()				
年 月 日 確認者()				
年 月 日 確認者()				
年 月 日 確認者()				
年 月 日 確認者()				
年 月 日 確認者()				
年 月 日 確認者()				
年 月 日 確認者()				
年 月 日 確認者()				
年 月 日 確認者()				
年 月 日 確認者()				
年 月 日 確認者()				
年 月 日 確認者()				
年 月 日 確認者()				
年 月 日 確認者()				

1. 把握表の記載は主任監督員又は現場監督員が行う。
2. 把握欄には、専任状況等について把握した結果を ○又は×で記入する。
3. 各所見欄は、疑義又は不適切の内容について記載する。
4. 施工体制台帳及び施工体系図での変更時とは、設計変更時でなく、体制の変更時である。
5. 工事施工中は、工事施工中に1回以上(抜き打ち)とし、出来るだけ多くの下請け業者が従事している時点において把握するようにする。
6. 本様式は、点検に適した形式に変更してよい。